

令和8年度

肢体不自由教育部門

小学部

第5学年

⑧学習グループ

年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	社会			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい	(1)日本の国土の特色や産業の現状、社会の情報かと産業の関りについて理解し、状況を適切に調べまとめる技術を身に付けるようにする。 (2)社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、課題を把握して解決に向けて選択・判断する力などを養う。 (3)主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養う。				
担当教職員 ＊学校介護職員					
年間授業時数	108 単位時間				
使用教科書	新編 新しい社会5(東京書籍)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	わたしたちの国土	5	世界の中の国土 国土の地形の特色 高い土地のくらし 国土の機構の特色		・授業に対する見通しと書字の負担感の軽減のため、ワークシートを活用する。 ・イメージをもちやすくするため、視聴覚教材を活用する。 ・調査活動への意欲を高めるため、オンライン社会見学を利用したり、社会見学と結びつけて授業を展開したりする。 ・成果物の廊下掲示を行い、完成への意欲を高める。
5		9	国土の機構の特色 寒い土地のくらし		
6	わたしたちの生活と食料生産	11	くらしを支える食料生産 米づくりのさかんな地域 水産業のさかんな地域 これからの食糧生産とわたしたち		
7		10			
9		12			
10	情報化した社会と産業	12	情報産業とわたしたちのくらし 情報を生かす産業 情報を生かすわたしたち		
11		11			
12	わたしたちの生活と工業生産	10	くらしを支える工業生産 自動車をつくる工場 工業生産を支える運輸と貿易 これからの工業生産とわたしたち		
1		10			
2	わたしたちの生活と環境	10	自然災害を防ぐ わたしたちの生活と森林 環境を守るわたしたち		
3		8			
通年	地図帳で調べよう		地図帳の活用		

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		国語			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい		(1)日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2)日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3)言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。				
担当教職員 ＊学校介護職員						
年間授業時数		176 単位時間				
使用教科書		新編 新しい国語 五(東京書籍) 小学書写 五年(教育出版)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	おにぎり石の伝説 知りたいことを聞き出そう	17	人物の心情の変化を想像して音読すること インタビューをして話を聞き出すこと			・授業に対する見通しと書字の負担感の軽減のため、ワークシートを活用する。 ・イメージをもちやすくするため、視聴覚教材を活用する。 ・新出漢字定着のため、小テストを行ったりゲーム化して取り組んだりする。 ・タブレット端末のアプリケーションを活用し、楽しく絵日記を作成できるようにする。 ・成果物の廊下掲示を行い、完成への意欲を高める。 ・苦手な単元は、スモールステップで取り組めるようにする。
5	要旨をまとめ、自分の考えを伝えよう 地域の魅力を伝えよう	15	用紙を捉えること 筋道を立てて書くこと			
6	いにしえの言葉に親しもう 世界でいちばんやかましい音	18	古文や文語調の文章の音読と暗唱 物語の全体像を捉えること			
7	新聞記事を読み比べよう	12	記事の書き手の意図を読むこと			
9	心の動きを短歌で表そう 問題を可決するために話し合おう	17	表現を工夫して短歌を作ること 意図を明確にしながら計画的に話し合うこと			
10	注文の多い料理店 「文化を受けつぐ」ことについて考えよう	18	表現の工夫を見つけること 情報を重ね合わせて読むこと			
11	和の文化を発信しよう 提案します、一週間チャレンジ	13	目的に応じて情報を関係づけること 印象に残るように話すこと			
12	大造じいさんとがん 日本語と外国語	15	人物像を捉えること 日本語の特徴を捉えること			
1	いにしえの人がえがく世界 ロボットとの未来について考えよう	15	昔の人の見方や感じ方について自分たちと比べること 多角的に捉えること			
2	どう考える?もしもの技術 資料を見て考えたことを話そう	20	反対意見を予想して書く 資料と関係付けて話す			
3	伝記を読んで感想文を書こう	16	伝記を読んで生き方について考えること			
通年	漢字／読書／日記／書写		新出漢字／図書室の利用／日記の作成／毛筆			

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		算数			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい		(1)学習内容について理解するとともに、分数などの計算や面積や体積の求め方、表やグラフに表すことなどの技能を身に付けるようにする。 (2)学習した知識や技能を基に、数量や図形間の関係性をふまえて筋道を立てて考え、図や言葉で説明できる力を養う。 (3)多面的に捉えてよりよいものを求めて考える態度、数学のよさに気づき、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。				
担当教職員 *学校介護職員						
年間授業時数		175 単位時間				
使用教科書		わくわく算数5(啓林館)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	整数と小数 体積	15	小数点の移動 記数法の仕組み 直方体・立方体の体積 大きな体積 体積の単位の関係			・既習内容を振り返ったり、身近な数学的事象を紹介するなどして、新しい考え方に気付けるようにする。 ・図形の学習では、具体物を操作する機会を設ける。 ・ドリルを活用し、既習事項の振り返りと定着を図る。
5	比例 小数のかけ算	17	比例の定義とその判断 比例にもとづいたかけ算の意味の見直し 整数×小数 小数×小数 小数の計算の交換・結合・分配法則			
6	小数のわり算 割合(1) 合同な図形	18	整数÷小数 小数÷小数 計算の間の関係 小数倍の意味と適用 合同の意味 合同な図形の作図 三角形・四角形の角			
7		13				
9	整数 分数 面積	20	偶数・奇数 倍数と公倍数 約数と公約数 等しい分数 異分母分数の加減 わり算と分数 分数と小数・整数の関係 分数倍 三角形・平行四辺形・台形・ひし形の求積と公式 三角形の高さと面積の比例関係			
10		20				
11	平均とその利用 単位量あたりの大きさ	14	平均の意味と求め方 仮平均の利用 外れ値の意味 単位量あたりの大きさの意味 よく使われる単位量あたりの大きさ			
12	割合(2)	16	割合とそのミニの求め方 百分率 歩合 割合の和や差			
1	円と正多角形 割合のグラフ	15	正多角形の概念と作図 円周と直径の関係 帯グラフと円グラフの特徴・かき方 統計的な問題解決の方法			
2	角柱と円柱 速さ 変わり方 もうすぐ6年生	15	立体の概念 角柱と円柱の定義 見取り図 展開図 速さの意味と比べ方・求め方 時速・分速・秒速の関係 $y=a \times x + b$ となる関係についての考察 学年のまとめ			
3		12				
通年						

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		理科			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい		(1)自然の事物・現象に関する法則や規則性についての理解を図り、観察や実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)自然の事物・現象・規則性について追及する中で、予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力を養う。 (3)自然の事物・現象・規則性について追及する中で、生命を尊重する態度や主体的に問題を解決しようとする態度を養う。				
担当教職員 *学校介護職員						
年間授業時数		105 単位時間				
使用教科書		新編 新しい理科5(東京書籍)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	天気の変化	9	雲と天気 天気の予想			・導入では、なぜだろうと疑問をもてるような自然の事象を紹介する。 ・問題→仮説→方法→結果→考察の流れをつかみやすいワークシートを用意し、学習の見通しを可視化するとともに、書字への負担感を軽減する。 ・安全に実験器具を使えるよう、危険な行動を予想させる。また、必要な補助を行ったり、操作しやすい学習環境を整えたりする。 ・学習意欲を高めるため、自分たちの生活と学習内容のつながりに気付けるような言葉掛けや事物の紹介をする。 ・魚や人のたんじょうなどの実験や観察が困難な学習は、視聴覚教材を買活用して具体的なイメージがもてるようにする。
5	植物の発芽と成長	9	種子が発芽する条件 種子の発芽と養分 植物が成長する条件			
6		12				
7	魚のたんじょう	7	たまごの変化			
9	花から実へ	10	花のつくり 花粉のはたらき			
10	台風の天気と変化 流れる水の働き 物の溶け方	12	台風の動きと天気の変化 わたしたちのくらしと災害 川原の石 流れる水のはたらきとその大きさ くらしと災害 物が水にとけるとときとその量 水にとけた物を取り出す			
11		8				
12		10				
1	人のたんじょう 電流がうみ出す力	9	人の生命のたんじょう 電磁石の性質 電磁石の強さ			
2	ふりこのきまり 1年をふりかえろう	10	ふりこの1往復する時間 学年のまとめ			
3		9				
通年						

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		音楽			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい		(1)曲想と音楽の構造の関わりについて理解し、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽などの技能を身に付けるようにする。 (2)音楽表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見出しながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3)主体的に音楽に関わり、協同して稼働する楽しさを味わいながら音楽に親しむとともに、音楽経験を生活にいかそうとする態度を養う。				
担当教職員 ＊学校介護職員						
年間授業時数		51 単位時間				
使用教科書		小学生の音楽5(教育芸術社)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	歌声をひびかせて 心をつなげよう	5	すてきな一歩(歌唱) こいのぼり(歌唱)			・障害特性に配慮し、達成感を味わえるよう、実態に合わせた楽譜やパート分けを用意する。 ・タブレット端末を活用して歌唱や演奏の様子を録画し、客観的に振り返ったり、自分で課題を見付けたりできるようにする。 ・自分の感じたことや工夫したことを言葉でまとめられるよう、振り返りシートを用意し、毎回記録をとるようにする。 ・作った人の思いを想像し、歌唱に役立てられるよう、作曲者や作詞者について調べる時間を設ける。 ・扱いやすい楽器を選んだり、補助具などを利用したりする。
5	音の重なりを 感じ取ろう	7	小さな約束(器楽) いつでもあの海は(歌唱) アイネ クライネ ナハトムジーク第1楽章(鑑賞)			
6		7	愛のあいさつ から(鑑賞)			
7	いろいろな音の ひびきを味わおう	6	リボンのおどり(器楽) 祝典序曲(鑑賞) 打楽器でリズムアンサンブル(音楽づくり)			
9	和音のひびきの 移り変わりを 感じ取ろう	4	静かにねむれ(歌唱・器楽) こげよ マイケル(歌唱・鑑賞) 「静かにねむれ」の和音で旋律づくり(音楽づくり)			
10	曲想の変化を 感じ取ろう	5	夢の世界を(歌唱) キリマンジャロ(器楽)			
11	詩と音楽との関りを 味わおう	4	まちぼうけ(鑑賞) この道(鑑賞) 冬げしき(歌唱)			
12		3	スキーの歌(歌唱)			
1	日本の音楽に親しもう	3	春の海(鑑賞) 子もり歌(歌唱) ソーラン節／かりぼし切り歌(鑑賞)			
2	思いを表現に生かそ う	4	威風堂々(器楽・鑑賞) それぞれの空(歌唱)			
3		3				
通 年	心をつなぐ歌声 ドレミクイズ		Believe(歌唱) 五線譜と音階			

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	図画工作			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい	(1)造形的な視点について感覚や行為を通して理解する。材料などを活用し、表し方を工夫して創造的につくり出せるようにする。 (2)造形的なよさや美しさ、表し方などについて考え、造像的に発想したり、他の作品から見方や感じ方を深めたりできるようにする。 (3)進んで取り組み、つくり出す喜びを味わうとともに、自分のイメージをもち、工夫を考え粘り強く想像しようとする態度を養う。				
担当教職員 ＊学校介護職員					
年間授業時数	51 単位時間				
使用教科書	図画工作5・6上 心をひらいて(開隆堂)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	線から生まれたわたしの世界	4	タブレット端末を使っているいろいろな線の描き方や重ね方を試し、表したいことを絵に表す。(絵)		・様々な作品見本を用意し、完成のイメージをもてるようにする。 ・表したいことを言葉で表現する機会を設け、様子に応じて助言や支援をする。 ・操作しやすい道具や素材を用意する、また、操作しやすい環境を設定する。
5	消防写生会	7	消防車を観察し、写生する。(絵)		
6	ビー玉だいぼうけん	6	ビー玉が転がる面白いコースを考えてコースターを作り、遊ぶ。(工作)		
7	ねん土で動きをハイ、ポーズ	5	粘土で動き出しそうな人物を立体に表す。(立体)		
9	見つけてワイヤーワールド	6	針金の特徴を生かして、立体的に表す。(工作)		
10		6			
11		5			
12	コロコロローラーダンス	6	ローラーの特徴を生かして、表し方を工夫しながら絵に表す。(絵)		
1	あったらいい町 どんな町	3	あったらいいな、行ってみたいと思う町を想像して絵に表す。(絵)		
2		4			
3		3			
通年	作品を紹介しよう		作品カードづくり		

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		体育			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい		(1)活動を工夫して運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、基本的な技能を身に付ける。 (2)協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、最善を尽くして運動する態度を育てる。 (3)心の健康、けがの防止および病気の予防について理解できるようにし、健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。				
担当教職員 *学校介護職員						
年間授業時数		40 単位時間				
使用教科書		新編 新しいほけん5・6(東京書籍)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	走・跳の運動	4	周回走 リレーゲーム			・個々の運動機能に合わせた用具や補助具を用意したり、ゲームのルールを調整したりする。 ・スモールステップで課題を達成できるような指導展開やルール設定を行い、達成感と意欲をもてるようにする。 ・友達を意識して集団活動ができるように、競い合ったり話し合ったりする場面を設ける。 ・一人一台端末を活用し、自分の運動を記録して振り返ったり、友達の運動に助言をしたりする機会を設ける。 ・運動後の手洗い、水分補給の時間を十分にとり、健康と衛生の指導を合わせて行う。 ・保健指導では、より実生活に即した指導が行えるよう、養護教諭や家庭と連携を図る。
5	運動会に向けて	7	運動会練習			
6	体づくり運動	5	じゃんけん列車 ボール運び			
7	水の中での運動	3	水泳(リラックス、歩行、ボビング、背浮き、自由泳ぎ)			
9		4				
10	ボールを使った運動	3	ボッチャ			
11		3				
12	表現運動	3	まねっこ リズムダンス			
1	器械運動	2	サーキット運動			
2		3				
3	集団ゲーム	3	決まりのあるゲーム			
通年	心の健康 けがの防止		心の発達 心と体のつながり 事故やけがの原因と防止 けがの手当て			

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		特別の教科 道徳			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい		(1)人間としての生き方の基盤となる道徳的価値を理解し、自分自身の体験と結び付けて多角的に思考する力を育む。 (2)道徳的価値について多面的、多角的に考え、自己の生き方と結び付けて考察し、自分の考えを行動や言葉で表現する力を育む。 (3)自らの生き方を考え、課題を見つけ、解決に向けて考えたり行動したりする意欲や態度を育む。				
担当教職員 ＊学校介護職員						
年間授業時数		36 単位時間				
使用教科書		小学道徳 ゆたかな心 5年(光文書院)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	みんなといっしょに、 前へ 一枚の写真から ひみつのトレーニング	4	希望と勇気、努力と強い意志 生命の尊さ 節度、節制			・物語教材に関心をもって臨めるように、キーワードを提示したり、疑問をもたせたりする。 ・物語教材に集中できるよう、読み聞かせのスタイルをとる。 ・物語等のイメージが十分にもてるよう、視聴覚教材を併用する。 ・授業中の児童の気付きや発言が、学校生活で生かされた場面があれば、即時フィードバックする。
5	助け合い みんなのつくえ チョーク工場の本田さん	3	感謝 親切、思いやり 勤労、公共の精神			
6	みんなの劇 ガンジーのいかり 日本の心とかたち	3	相互理解、寛容 公正、公平、社会正義 礼儀			
7	ゆかりのアイコン 未来につなげたい思い	3	規則の尊重 自然愛護			
9	短所も長所 セルフジャッジ 海を耕す人たち	4	個性の身長 規則の尊重 自然愛護			
10	家族の紹介 星が光った 約束	5	家族愛、家庭生活の充実 感動、畏敬の念 相互理解、寛容			
11	治せない病気を治す ために 光輝の告白 心の管理人	3	真理の探究 公正、公平、社会正義(いじめ) 善悪の判断、自立、自由と責任			
12	フーバーさん しげちゃん	3	国際理解、国際親善 家族愛、家庭生活の充実			
1	ミレーとルソー 富士観測所をつくる ために	4	友情、信頼 希望と勇気、努力と強い意志			
2	ふるさと 明日へ向かって 四本の木	2	よりよい学校生活、集団生活の充実 勤労、公共の精神 よりよく生きる喜び			
3	命と向き合う人生 一人の少女が世界を 変える	2	生命の尊さ よりよく生きる喜び			
通年	あの人はどんな人？		友達や教職員について知り、関わり方を考える。			

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		特別活動			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい		(1)よりよい学校生活を築くために集団活動の息を理解し、話し合い活動等の進め方や合意の図り方等の技能を身に付ける。 (2)所属する集団での活動がより充実するように、問題に気づき、解決方法について考えたり話し合ったりする。 (3)よりよい学校生活のために、自主的に役割や責任を果たし、他者と共同して実践しようとする。				
担当教職員 *学校介護職員						
年間授業時数		38 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	学年活動	3	学年の歌 新入生歓迎会に向けて			・主体的に活動できるよう、姿勢や補助具を工夫する。 ・興味を引く題材を取り入れる。 ・他者と関わる場を意図的に設け、教職員が介入しながら関りを促す。 ・見通しがもてるよう事前説明を丁寧に行い、安心して活動できるようにする。 ・体験したり活動したりできる時間を十分に用意する。 ・頑張りやよくできたことを具体的に評価し、意欲を高める。 ・気づきやアイデアが実践できるよう助言や補助をする。
5	みんなで遊ぼう	4	集団でのゲームに取り組む			
6	みんなで遊ぼう	4	集団でのゲームに取り組む			
7	夏祭りをしよう	3	夏祭り遊び			
9	夏祭りをしよう	4	夏祭り遊び			
10	墨東祭の準備をしよう	4	背景・大道具作り 劇練習			
11	墨東祭の準備をしよう	3	背景・大道具作り 劇練習			
12	墨東祭を振り返ろう	3	発表の振り返り(頑張ったことの共有)			
1	冬の遊びをしよう	4	冬の遊びに取り組む(正月遊びや節分遊び)			
2	冬の遊びをしよう	3	冬の遊びに取り組む(正月遊びや節分遊び)			
3	もうすぐ6年生	3	5年生の振り返り			
通年	誕生日を祝おう		誕生日の歌(自他を尊重し、他者への関心をもつ)			

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		英語			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい		(1)日本語と外国語との違いに気づき、知識を理解し、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。 (2)目的や場面、状況などに応じて聞いたり話したりするとともに、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。 (3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				
担当教職員 *学校介護職員						
年間授業時数		75 単位時間				
使用教科書		CROWN Jr.5(三省堂) CROWN Jr.My Dictionary(三省堂)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	Get Ready1 Hello! Lesson1 I have many yo-yos.	4	自己紹介をする。 誕生日や持ち物、好きなことを伝え合う。			・授業の流れをパターン化する。 ・リズムドリルを取り入れる。真似することに慣れてから発話させるようにし、スモールステップで授業を展開する。 ・単語を書くことから始め、徐々に短い文を書くようにする。単語の小テストを定期的に行い、書くことの定着を図る。 ・タブレット端末のアプリケーションを活用して、楽しみながら繰り返し取り組めるようにする。 ・フォニックスを取り入れ、アルファベットの発音と単語の読み方を結び付けられるようにする。
5		8				
6	Lesson2 I can jump high.	8	できること、できないことを伝え合う。			
7	Presentation1 This is me.	6	先生に自己紹介して、自分のことを伝える。			
9	Get Ready1 Hello,Mr.Sano! Lesson3 She is a cook.	8	Who am Iクイズをする。 「he」や「she」を用いて第三者を紹介し合う。			
10	Lesson4 I get up at 7:00.	8	一日にすることとその時間について伝え合う。			
11	Lesson5 I play soccer on Mondays.	8	普段よくすることや習慣、好きな教科を伝え合う。			
12	Presentation2 He is a music teacher.	7	先生のことを、インタビューして尋ね、分かったことでクイズを作る。			
1	Get Ready3 Welcome to Japan! Lesson6 It is in the box.	6	自分の好きな場所を紹介する。 ものの場所や位置を伝える。有名な場所や行きたい場所がどこにあるかななどを伝え合う。			
2	Lesson7 I want to go to Kenya.	7	行きたい場所と、そこでしたいことを伝え合う。			
3	Presentation3 Mt.Fuji is beautiful.	5	おすすめの場所、こと、ものなどと、その理由を紹介する。			
通年	Let's sing.		ABCsong Seasonal song			

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		総合的な学習の時間			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい		(1)タブレット端末などを活用しながら、話し合いや課題の把握・解決、発表資料の製作をする。 (2)身の回りについて見直し、今からできる必要なことは何かを見付ける。防災意識が高まるように内容や伝え方を工夫して発表する。 (3)防災について関心を高くもち、進んで今からできることを準備したり、意識したり、協力体制をとろうとしたりする。				
担当教職員 ＊学校介護職員						
年間授業時数		86 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	災害から身を守ろう Ⅰ	4	学習課題づくり 在校中に起こりうる災害とその被害を想定する 校内の備蓄等を見学したり担当教員にインタビューしたりする			・他教科での学習内容(知識・技能)を活用できるようにする。 ・インタビューなどの調査にあたっては、対象者と丁寧な事前の打ち合わせを行う。 ・児童の様子に合わせて、目標達成への助言や支援を行う。 ・タブレット端末を活用し、情報収集や整理、資料作成などを行う。
5		8	避難の仕方や必需品について検討する			
6		8	発災時に身を守る準備をする			
7	社会見学に行こう	9	社会見学事前・事後学習			
9	災害から身を守ろう Ⅱ	8	非常時の持ち出し袋の中身の検討と準備			
10	墨東祭に向けて	8	配役決め 演技の練習 大道具、小道具作り			
11		9	振り返り			
12	防災から身を守ろう Ⅲ	9	非常時の持ち出し袋の重要性を広める 他グループの児童の非常時の持ち出し袋準備率の調査 他グループの児童の必要なものの調査と検討 チラシ・動画づくり アンケートの実施			
1		8				
2		8				
3		7				
通年						

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		特別活動			学習グループ名	小⑧
目標・ねらい		(1)よりよい学校生活を築くために集団活動の息を理解し、話し合い活動等の進め方や合意の図り方等の技能を身に付ける。 (2)所属する集団での活動がより充実するように、問題に気づき、解決方法について考えたり話し合ったりする。 (3)よりよい学校生活のために、自主的に役割や責任を果たし、他者と共同して実践しようとする。				
担当教職員 *学校介護職員						
年間授業時数		38 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	学年活動	3	学年の歌 新入生歓迎会に向けて			・主体的に活動できるよう、姿勢や補助具を工夫する。 ・興味を引く題材を取り入れる。 ・他者と関わる場を意図的に設け、教職員が介入しながら関りを促す。 ・見通しがもてるよう事前説明を丁寧に行い、安心して活動できるようにする。 ・体験したり活動したりできる時間を十分に用意する。 ・頑張りやよくできたことを具体的に評価し、意欲を高める。 ・気づきやアイデアが実践できるよう助言や補助をする。
5	みんなで遊ぼう	4	集団でのゲームに取り組む			
6	みんなで遊ぼう	4	集団でのゲームに取り組む			
7	夏祭りをしよう	3	夏祭り遊び			
9	夏祭りをしよう	4	夏祭り遊び			
10	墨東祭の準備をしよう	4	背景・大道具作り 劇練習			
11	墨東祭の準備をしよう	3	背景・大道具作り 劇練習			
12	墨東祭を振り返ろう	3	発表の振り返り(頑張ったことの共有)			
1	冬の遊びをしよう	4	冬の遊びに取り組む(正月遊びや節分遊び)			
2	冬の遊びをしよう	3	冬の遊びに取り組む(正月遊びや節分遊び)			
3	もうすぐ6年生	3	5年生の振り返り			
通年	誕生日を祝おう		誕生日の歌(自他を尊重し、他者への関心をもつ)			